

トピックス

色材研究発表会 ポスター発表

主催;一般社団法人 色材協会

開催日時;2015年10月20日～21日

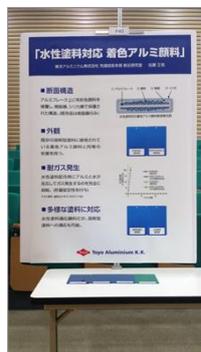
先端技術本部 コアテクノロジーセンター

ディビジョナル R&D 新庄研究室

佐藤 正見

一般社団法人色材協会の主催により、千葉工業大学 津田沼校舎に於いて色材研究発表会が開催された。本発表会の主なテーマは「環境と色材」、「ナノテクノロジーと色材」、「機能性色素の基礎と応用」であった。企業の一般研究発表に加え、特許庁の発表もあり、バラエティに富んだ発表会であった。当社は研究発表会の中でポスターセッションに参加したが、企業の発表は少なく、9割は大学の研究発表であった。

ポスター発表した内容は「水性塗料対応着色アルミ顔料」である(詳細はこの東洋アルミ技報、パウダーペーストのページに掲載)。発表には教育機関や色材関係会社だけでなく、化粧品ほか製造業の研究機関など様々な分野の方々にお越し頂き、大盛況であった。多くの技術的な質疑応答や実際の塗板を用いてのディスカッションを通じて、当社の技術力をアピールできた。今後もこのような場を通じ、自身の開発した商品の PR を積極的に行っていきたい。



展示ポスターとポスターセッションの風景

モノづくりマッチング JAPAN 2015 出展

開催日時;2015年12月2日～4日

開催場所;東京ビッグサイト

日野製造所

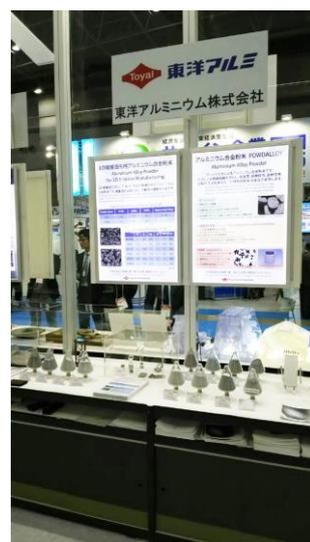
生産技術 G 兼 技術開発部

村上 勇夫

～次世代製造技術に挑む～モノづくりマッチング JAPAN 2015 が東京ビッグサイトで開催され、その中の 3D 造形技術展に、技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 (TRAFAM) の一員として東洋アルミニウムが初出展しました。展示内容としては、アルミニウム合金粉末 POWDALLOY®に関するパネルと、3D 積層造形用アルミニウム合金粉末 12 品種、そして、3D プリンタで造形されたラティス構造や熱交換器のカットモデルの展示を行いました。

来場された方の 3D 積層造形技術に対する興味は相当なもので、3 日間の開場から終了まで、常時お客様へのご説明・対応に追われるほどでした。

3D プリンタの装置そのものや、完成品である造形物だけでなく、原料としてのアルミニウム合金粉末の仕様や製造技術にも関心を示される方が非常に多く、今後この分野における組成・形状・粒度分布の制御に関する技術開発の必要性を強く感じる事ができました。



東洋アルミニウムの展示

← 前の紹介へ

→ 次の紹介へ



✉ お問い合わせ